

令和 7 年度中予地方局予算事業成果表

1 基本事項

- (1) 事業名 外来水草発生抑制事業費
- (2) 事業期間 令和 7 年度
- (3) 所 管 建設部 河川砂防課
- (4) 予算額 1,500 千円

2 事業目的

松前町内の河川で毎年大量発生する外来水草のホテイアオイやボタンウキクサに対し、現在、人力による撤去以外効果的な駆除防止策がないため、回収・処分に多くの費用を要するなど、河川維持予算を圧迫しているとともに、河川管理上の支障も生じている。

このため、河川の水質浄化により水草の発生を抑制し、水草処分費用の低減及び河川施設機能の低下防止を図るため、木炭を利用した水質浄化の実証実験を行う。

3 主な取組（何をしたか）

(1) 炭・防護ネットの設置

炭かご 10 個

(L=1.2m・W=2.0m・H=0.3m)

炭 100kg/個

防護ネット 1箇所



(2) 処分・水質分析の実施

定期的にパトロールを実施し、初期の段階で撤去を実施
炭設置前から設置後の毎月、河川水を採取し、水質分析を実施。



4 成果（何がどう変わったか）

学識経験者の助言をいただきながら実証実験を行ったが、設置後 1 年の段階では、炭設置及び防護ネットによる水草抑制や水質浄化への明確な効果を確認することが出来なかった。

引き続き水質分析を行うことで、水草発生抑制や水質浄化効果を継続的に検証したい。

なお、浮草が増えにくい環境を創っていくため、ゴム堰の操作など地元の協力を得ながら地域と一体となった繁茂軽減対策をゼロ予算で行うこととしている。